

令和元年度 経験1級 採用 教養試験 正答

No.	正答	No.	正答	No.	正答	No.	正答	No.	正答
1	3	11	3	21	4	31	1	41	2
2	1	12	3	22	5	32	5	42	4
3	4	13	2	23	2	33	3	43	5
4	3	14	3	24	4	34	正答なし	44	1
5	3	15	4	25	1	35	1	45	1
6	5	16	2	26	4	36	5	46	
7	1	17	5	27	2	37	2	47	
8	3	18	5	28	1	38	5	48	
9	2	19	4	29	1	39	3	49	
10	4	20	2	30	2	40	5	50	

令和元年9月6日
特別区人事委員会事務局

特別区(東京23区)

T O K Y O

職員採用試験情報

23区

特別区職員経験者採用試験における試験問題の誤りについて

令和元年9月1日(日)に実施いたしました特別区職員経験者1級職採用試験教養問題No.34において、別紙のとおり誤りがあり、正答がないことが判明しました。

このため、問題No.34については、当該問題を選択した全ての受験者の解答を正答として取り扱うことといたします。

受験者並びに多くの関係者に多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

今後、こうしたことが再び生じないよう、より一層厳正なチェック体制を徹底してまいります。

問合わせ先
特別区人事委員会事務局
試験研究室長 大關 一彦
電話 5210-9781

(別紙)

【No. 34】 日本銀行に関する記述として、妥当なのはどれか。

- 1 日本銀行は、金利の自由化に伴い、金融政策において公開市場操作を中心的な手段としており、無担保コールレートを政策金利として誘導している。
- 2 日本銀行は、国庫金の出納、外国為替事務等を行っているが、政府の銀行であるため、市中金融機関に対して、預金の受入れや資金の貸出しを行うことはない。
- 3 日本銀行は、景気や物価の安定を図るため、金融の調節を行っており、その基本方針は、政府の金融政策決定会合で決定される。
- 4 日本銀行は、管理通貨制度の下で金との交換が約束されていない日本銀行券を発行しているが、金本位制の下で金との交換が約束された日本銀行券を発行したことはない。
- 5 日本銀行は、景気が過熱したときは、資金吸収オペレーションにより資金供給量を減らして金利を下げ、景気が悪いときは、資金供給オペレーションにより資金供給量を増やして金利を上げるよう誘導している。

<正答なしとする理由>

正答の選択肢として用意した“1”について、日本銀行のホームページで確認したところ、平成25年に金融市場調節の主たる操作目標が無担保コールレートからマネタリーベースに変更されているため。

令和元年度 経験2級 採用 教養試験 正答

No.	正答	No.	正答	No.	正答	No.	正答	No.	正答
1	3	11	2	21	4	31	1	41	2
2	1	12	4	22	2	32	2	42	5
3	4	13	3	23	4	33	1	43	1
4	5	14	3	24	5	34	5	44	1
5	3	15	2	25	2	35	3	45	
6	1	16	3	26	4	36	1	46	
7	3	17	4	27	1	37	5	47	
8	5	18	2	28	4	38	2	48	
9	1	19	5	29	2	39	5	49	
10	3	20	5	30	1	40	3	50	